

日ス振開管第418号
平成28年1月4日

各都道府県体育・スポーツ主管課御担当者
各政令指定都市体育・スポーツ主管課御担当者
各中央競技団体強化御担当者
各都道府県体育協会御担当者

殿

独立行政法人日本スポーツ振興センター
スポーツ開発事業推進部長 勝田 隆
(公印省略)

第3回 アスリート育成パスウェイ国際会議の開催について (案内)

日頃から、日本スポーツ振興センター(JSC)の各種事業に御理解・御協力いただき、誠にありがとうございます。

このたび、JSCでは「タレント発掘・育成コンソーシアム」の一環として、アスリート育成パスウェイに関する世界基準となっている基礎的な理論や先進事例等の最新情報の情報提供を行うことを目的とした、「第3回アスリート育成パスウェイ国際会議」を下記のとおり開催することとなりましたので、御案内申し上げます。

記

- 1 会議名 第3回アスリート育成パスウェイ国際会議
- 2 開催日 平成28年2月24日(水)、25日(木)
- 3 場 所 味の素ナショナルトレーニングセンター 大研修室
(東京都北区西が丘3-15-1)
- 4 開催要項 別紙を御参照ください。
- 5 その他 ・参加費は、無料です。
・申込締切：平成28年2月20日(土)必着

【本件に関する問合せ先】

独立行政法人日本スポーツ振興センター
タレント発掘・育成コンソーシアム
インターナショナルパスウェイユニット(藤原)
TEL: 03-5963-0247 FAX: 03-5963-0374
E-mail: int.pathway@jpnport.go.jp

タレント発掘・育成コンソーシアム事業
第3回 アスリート育成パスウェイ国際会議
開催要項

1. 目的

国内外のアスリート育成パスウェイや人材養成の専門家を招聘し、我が国のアスリート育成に係る関係団体・関係者を対象とした国際会議を開催することで、アスリート育成パスウェイに関する世界基準となっている最新の理論や先進事例等の情報提供を行う。

また、アスリート育成における国際的な観点からのシステム構築の重要性や在り方について広く議論することで、参加者がアスリート育成パスウェイについて主体的に考え、新たなシステム構築の契機となることを目的とする。

2. テーマ

Sustainable athlete development pathway for world-class sporting excellence
「勝ち続けるためのシステム構築」

3. 日時

平成 28 年 2 月 24 日（水）～25 日（木）

4. 会場

味の素ナショナルトレーニングセンター 大研修室
〒115-0056 東京都北区西が丘 3-1 5-1
(最寄り駅：都営三田線本蓮沼駅から徒歩 10 分)

5. 対象

- ・ NF (PF) 等の育成・強化担当者、及び育成・強化現場に関わるコーチ、次世代を担う若手人材
- ・ WPN 会員を含めた国内スポーツ関係者 ほか

※定員 120 名

6. スケジュール

1日目 / 2月24日 (水)	
13:00~	受付
13:30~	開会
13:45~	Opening Session
14:00	勝田 隆 (JSC スポーツ開発事業推進部 部長)
14:00~	Lecture 1 「日本におけるアスリート育成パスウェイのかたち」
15:00	衣笠 泰介 (JSC スポーツ開発事業推進部 アスリート開発部門 統括マネジャー)
	休憩 (15分)
15:15~ 16:00	Case Study 1 「世界で勝つための人材をどう見出すか」
	本番一発勝負で確実に仕事を成功させる宇宙飛行士を探すプロセス 柳川 孝二 (宇宙航空研究開発機構 セキュリティ・情報化推進部) 国際基準のバレエダンサーの選抜・育成方法 齋藤 愛見 (株式会社 TIARA 代表取締役 バレエアーツ 代表)
	休憩 (30分)
16:30~ 17:15	Case Study 2 「アスリート育成理論をどう現場で活用するか」
	競技団体による FTEM 活用事例の紹介 Dr Jason Gulbin (Swiss Federal Institute of Sports Magglingen) クリケットにおける FTEM 活用例 Morag Croser (Western Australia Cricket Association)
~17:30	質疑応答/明日のスケジュール (15分)

2日目 / 2月25日 (木)	
10:15~	Morning Address
アスリート育成パスウェイの考えに基づく各種ワークショップ	
10:30~ 11:30	Workshop 1 パスウェイの入口「タレント発掘・育成マネージャーのためのガイドラインの活用」 (選択、定員30名) @NTC 研修室4
	藤原昌 (JSC スポーツ開発事業推進部 アスリート開発部門 インターナショナルパスウェイユニット ユニットリーダー)
	Workshop 2 パスウェイの促進「アスリートライフスタイルという考え方」 (選択、定員50名) @NTC 研修室3

	山田 香 (JSC スポーツ開発事業推進部 アスリート開発部門 副統括マネジャー)
	昼食 (90分)
13:00~	Case Study 3 「システムとしてものごとを考えられる人材の育成とは」
13:45	神武 直彦 (慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 准教授)
	休憩 (15分)
13:45~	Panel Discussion 「チームジャパンとしてのアスリート育成パスウェイの未来」
14:30	モデレーター: Elissa Morley (JSC スポーツ開発事業推進部 アスリート開発部門 アドバイザー) パネリスト: Dr Jason Gulbin, Morag Croser, 中平 稔人 (福岡県新社会推進部県民文化スポーツ課)、和久 貴洋 (JSC 情報国際部 部長)、衣笠 泰介
14:30~	Closing Session & 閉会
15:00	勝田 隆 (JSC)

8. 参加申込み

氏名、所属・役職、連絡先（メールアドレス、電話番号）を明記の上、
int.pathway@jpnспорт.go.jp へ2月20日までにメールにてお申し込み下さい。

※ 担当者より確認のメールを送信するため、「jpnспорт.go.jp」のドメインを受信できるように設定をお願い致します。

9. 問い合わせ先

独立行政法人日本スポーツ振興センター タレント発掘・育成コンソーシアム事業

(担当: 衣笠、藤原)

電話: 03-5963-0247

Email: int.pathway@jpnспорт.go.jp

10. その他

- (1) 参加費は無料です。
- (2) 同時通訳機のご用意をしております。(英語⇔日本語)
- (3) お越しの際は、公共交通機関をご利用下さい。